

富山高等専門学校	開講年度	令和05年度(2023年度)	授業科目	環日本海諸国語ⅡB(韓国語)
科目基礎情報				
科目番号	0019	科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	国際ビジネス学科	対象学年	1	
開設期	後期	週時間数	2	
教科書/教材	「GANADA KOREAN 初級1」、カナタ韓国語学院			
担当教員	天坂 仁美			

### 到達目標

GANADA KOREAN 初級1を13課分終える。

(1)尊敬語の習得 (2)過去形

(3)否定形 (4)語尾の応用

### ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安(優)	標準的な到達レベルの目安(良)	未到達レベルの目安(不可)
評価項目1	ハングル文字で日本の固有名詞の表記が正確に出来る。	ハングル文字で日本の固有名詞の表記が殆ど出来る。	ハングル文字で日本の固有名詞の表記が出来ない。
評価項目2	韓国と日本の発音を比較出来、韓国特有な発音が出来る。	韓国と日本の発音を比較出来、韓国特有な発音が殆ど出来る。	韓国と日本の発音を比較出来ない。
評価項目3	教科書の聞き取り、読みの内容が説明を聞くと理解出来る。	教科書の聞き取り、読みの内容が説明を聞くと殆ど理解出来る。	教科書の聞き取り、読みの内容が説明を聞いても理解出来ない。

### 学科の到達目標項目との関係

### 教育方法等

概要	一番近い国である韓国を簡単な歴史、文化、風習の違いから日本と比較する。予習形の学習。
授業の進め方・方法	教員単独による講義と演習 事前に行う準備学習：前回の講義の復習および予習を行ってから授業に臨むこと (授業外学習・事前) 授業内容を予習しておく。 (授業外学習・事後) 授業内容に関する課題を解く。
注意点	評価が50点に満たない者は、願い出により追認試験を受けることができる。追認試験の結果、単位の修得が認められた者にあっては、その評価を50点とする。

### 授業の属性・履修上の区分

アクティブラーニング  ICT 利用  遠隔授業対応  実務経験のある教員による授業

### 授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	3rdQ	1週	ガイダンス 第8課	シラバスの説明 尊敬語、命令形
		2週	第9課	場所と動作を連結して表現
		3週	第10課	電話番号、価額、日付
		4週	第11課	位置の説明
		5週	第12課	過去形
		6週	第13課	事実の羅列
		7週	第14課	物の数え方、単位
		8週	中間試験	1回～7回の講義内容を試験する
後期	4thQ	9週	第15課	名詞の羅列
		10週	第16課	時間の表現
		11週	第17課	期間の表現
		12週	第18課	動詞後の予定表現
		13週	第19課	否定文
		14週	第20課	好きの表現 9回～14回までの復習
		15週	期末試験	9回～14回の講義内容を試験する
		16週	成績確認	(1)期末試験の成績確認 (2)授業評価アンケートの実施

### モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

### 評価割合

	試験	課題・授業準備	相互評価	態度	ポートフォリオ	小テスト	合計
総合評価割合	70	10	0	0	0	20	100
基礎的能力	70	10	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0